

日本の先住民族「アイヌ」。

阿寒湖のほとりに

今も息づく彼らの文化を、

現代に生きるみなさまに。



Anytime, Ainu time!

アイヌとともに時間を過ごす阿寒湖旅



 阿寒湖
Lake Akan

日々の喧騒の中で、
私たちが忘れかけていたものがある

森の声を聴く時間
生きとし生けるもの
すべてに感謝する時間

アイヌはそれらの大切さを

そっと私たちに教えてくれる

彼らと出会い
彼らを知ること、
毎日をもっと豊かなものに

そう！ 合言葉は

Anytime, Ainutime!

Concept アイヌ文化ガイド「Anytime, Ainutime!」

森や川、湖、家族、友人…。生活を取りまくあらゆるものから受ける恩恵によって自分たちが生かされていることを、アイヌは知っています。だからこそ彼らは自然を敬い、物を大切に、思いやりの心で周囲の人と接してきました。

「Anytime, Ainutime!」は、「森」、「湖」、「ものづくり」の3つの要素で構成されたアイヌ文化を、アイヌ自ら(阿寒湖アイヌコタンで暮らしている住民を含む)が伝えていくことをテーマとしたツアーです。阿寒摩周国立公園の恵まれた自然を満喫しながら、また、アイヌに古くから伝わる工芸技術やアイヌの暮らしの知恵を体験しながら、彼らの文化に触れていくことになるでしょう。

アイヌならではの考え方をすることで、ふと誰かに感謝の気持ちを伝えたくなったり、心があたたかくなるような、そんな瞬間があるかも知れません。この旅の中で、心が豊かになる何かに出会えることを願っています。そして、旅が終わり日常生活に戻ってからも、時々アイヌのことを思い出し、旅の中で得られた何か皆さまの支えになっていけるとしたら、こんなに嬉しいことはありません。



About Ainu

日本の先住民族「アイヌ」

江戸時代以前、北海道は当時の和人とは異なる文化を形成する民族が暮らす島国でした。その民族は自分たちのことを「アイヌ」と呼んでいました。「アイヌ」とは、彼らの言葉で「人間」を意味します。アイヌは、森の中で野生の生き物を狩り、川や湖で魚を獲り、その地で得られる恵みを最大限に活用して生きてきました。また、文字を持たず口承で歴史や伝説を伝えながら、アイヌの考え方を紡ぎ、アイヌ独自の精神文化、そして歌や踊りなどの伝統文化を築いていったのです。



Ainu Spirit

アイヌの精神

アイヌは、この世のあらゆるものに「魂」が宿っていると考え、信じてきました。そのなかでも、動物や植物など人間に恵みを与えてくれるもの、火や水、さらには暮らしで使う道具など、人が生きていくうえで欠かすことのできないもの、そして天候など人間の力が及ばないものは、神が姿かたちを変えて人間の世界にやってきた化身であるとし、「カムイ(神)」として敬ってきました。人間とカムイは、お互いに関わりあい、影響を及ぼしあって成り立っていると考えられており、そのため、自然と調和し共存すること以上に大切なことはないというのがアイヌの思想です。

人と共に生きる自然への敬意と感謝の気持ちを忘れないこと。それがアイヌの精神において最も重要なのです。

ツアー内で使われる、アイヌのことば

「イランカラッテ」

「あなたの心にそっと触れさせて頂きます」を意味する言葉です。「こんにちは、おはよう、こんばんは」という言葉に代えて、用います。

「クワ」

男性が山に入るときに必ず持参した「杖」。歩く時の杖の役割はもちろん、V字になった先端に荷物をかけたり、木の実などを採取することに使ったり重宝していました。

「オンカミ」

「礼拝する」という意味。自らの魂と大自然の魂が、心静かに心優しく響き合いますようにと、感謝の気持ちをこめながらおこなう挨拶です。

「カムイノミ」

「神に祈る」という意味で、カムイへの頼みごとやお礼、感謝など、人間からカムイに対して伝えたいこと、伝えるべきことがあるときにカムイノミの儀式を行います。

「イヤイライケレ」

「ありがとう」を意味する言葉です。

「フチ、エカシ」

フチはおばあさん、祖母を意味する言葉です。エカシは祖父、老人、翁、先祖(男)を意味します。

「ムックリ」

アイヌに伝わる竹製の楽器で、踊りの伴走や女性による独奏で使われます。またその音色は、自然界の音を模倣描写しています。

「スイ ウヌカラン ロー」

「さようなら」を意味する言葉です。

「トンコリ」

アイヌが使用してきた弦楽器です。トンコリは女性の体をイメージしていると言われ、本体の中には心臓(魂)として、ガラス玉などを一つ、入れています。阿寒湖温泉では阿寒湖遊覧船の中で演奏されたり、阿寒湖アイヌシアター「イコロ」の演目「イオマンテの火まつり」で演奏されるなど、その音色を聞くことができます。

森は命の源。
野生の生き物を巧みに狩り、
植物を採取しながら
森と共に暮らしてきました。



◇ tour1 森の時間 (森歩きショートコース)

阿寒湖のアイヌにとって、森は生活に欠かせない大切な場所です。食料や、衣類・道具の元となる様々なものを得る場所。だから森には多くのカムイ(神)が存在すると考え、アイヌはそのカムイに対して感謝の意を示し、暮らしてきました。「森の時間」は、阿寒湖のほとり、イオルの森をアイヌの案内役と共に歩き、アイヌの楽器ムックリを演奏していただくツアーです。

参加料金 1名 ¥7,000 (税込)
大人・子供共に

- | | |
|---|--|
| 開催期間 6月～翌3月
開始時間 13:30～
所要時間 約1時間30分
催行人数 最少催行人数2名(定員10名)
対象年齢 小学生以上
料金に含まれるもの ガイド料、体験料、ムックリ、消費税、(積雪時：スノーシュー)
持ち物 動きやすい服装、靴(冬期は防寒靴)、雨具など
ツアー内容 ① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合
② アイヌ民族伝統の祈りの儀式体験
③ イオルの森 ガイド散策(ショートコース)
※積雪時はスノーシューで散策
④ 森の中でムックリ演奏体験
⑤ アイヌ衣装を着て写真撮影
⑥ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散 | 外国語対応は英語のみです。英語でのガイドをご希望の場合は、申し込みフォームの対応希望言語の項目で英語をご選択ください。別途追加料金が発生いたします。 |
|---|--|

詳細お申込みはコチラ



◇ アイヌと森の関係性を知る

阿寒湖温泉市街地からほど近いところに、このツアーの舞台「イオルの森」があります。森に入る際にアイヌが行うのは、森への挨拶。アイヌ民族伝統の祈りの儀式でカムイと対話し、これから森に入るうえでの安全祈願を行います。アイヌの案内役とともにこの儀式を体験した後、イオルの森深くへ。阿寒湖に暮らすアイヌが伝え聞いた、森にまつわる伝承や、草木と暮らしの関係性などの話に耳をかたむけながら、森を歩き進めます。

※積雪時はスノーシューで森を散策します。



◇ 雄大にそびえる雄阿寒岳

極端なアップダウンはなく距離も短いため、気軽に歩けるのがこのコースの特徴。森をさらに進んでいくと、阿寒湖の湖岸へと辿り着きます。木々の間から顔をのぞかせるのは、日本百名山にも数えられる「雄阿寒岳」。惚れ惚れとするその雄大さに思わず見とれてしまいます。圧倒的な存在感を持つこの山に抱かれ、阿寒湖のアイヌは何を思い、感じてきたのでしょうか。しばし歩みを止めて、深呼吸。

※雄阿寒岳は、天候等によりご覧いただけない場合がございます。

◇ 森で奏でる、楽器「ムックリ」

森の終わり、少し開けた場所でアイヌに伝わる楽器「ムックリ」を、案内役と共に演奏します。ムックリとは、薄い板についた紐を引くことによって弁を振動させ、音を奏でる口琴の一種。アイヌはこの楽器を使って、風の音や動物の鳴き声など、自然の中にある音色を表現し奏でてきました。暮らしの中で行われる伝統的な歌や踊りの伴奏にも使われ、奏者は想いを込めて音を発します。静かな森に響くその音色に耳を澄ませていると、「人も自然の一部である」、そんな感覚を覚えるかもしれません。



森の時間コースマップ



参加料金 1名 ¥10,000 (税込)
大人・子供共に

- 催行期間 | 6月～翌3月
 開始時間 | 10:00～
 所要時間 | 約2時間30分
 催行人数 | 最少催行人数2名(定員10名)
 対象年齢 | 小学生以上
 料金に含まれるもの | ガイド料、体験料、ムックリ製作キット、消費税。(積雪時：スノーシュー)
 持ち物 | 動きやすい服装、靴(冬期は防寒靴)、雨具など
 ツアー内容 | ① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合
 ② ムックリ製作
 ③ アイヌ民族伝統の祈りの儀式体験
 ④ イオルの森 ガイド散策(ロングコース)
 ※積雪時はスノーシューで散策
 ⑤ ムックリ演奏体験
 ⑥ アイヌ衣装を着て写真撮影
 ⑦ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散

外国語対応は英語のみです。英語でのガイドをご希望の場合は、申し込みフォームの対応希望言語の項目で英語をご選択ください。別途追加料金が発生いたします。



詳細お申込みは
こちら

山や湖など象徴的なものには、
アイヌに伝わるユニークな伝説が
たくさん残っています。
山や湖も、人と同じく心を持つ、
カムイなのです。

ひがし北海道の代表的な湖「阿寒湖」は、国の特別天然記念物である「阿寒湖のマリモ」が生育することで有名なカルデラ湖です。ツアープログラム「湖の時間」では、アイヌの楽器ムックリを簡単な彫刻作業で制作したあと、この阿寒湖畔に沿ってイオルの森を歩き、大きく開けた湖畔へと赴きます。そこは雄大な雄阿寒岳を背に阿寒湖を一望できる、まさに絶景ポイント。ここで、しばし休憩を取り、ムックリを演奏したりしながらアイヌ文化に触れていきます。

◇ アイヌ楽器「ムックリ」を作り、いざ森へ

このプログラムは、アイヌに伝わる伝統楽器「ムックリ」の製作から始まります。ムックリとは、薄い板についた紐を引くことによって弁を振動させ、音を奏でる口琴の一種。アイヌはこの楽器を使って、風の音や動物の鳴き声など、自然の中にある音色を表現し奏でます。製作体験は、音を鳴らすかなめの部分を削り、厚みと形を整え、紐を通せば完成。ムックリが完成したらいよいよ森の中へ。舞台は「イオルの森」。アイヌは森に入る際、アイヌ民族伝統の祈りの儀式で森のカムイ(神)に対し、挨拶と安全祈願を行います。
※積雪時はスノーシューで森を散策します。



◇ 森と暮らす阿寒湖アイヌの文化に触れて

歩みはアイヌの案内役と共にイオルの森内部へ。森はアイヌにとって、生活に欠かせない大切な場所です。植物を採取し、野生の生き物を狩り、衣食住に関わるあらゆるものを森から得て暮らしてきました。その地で得られる恵みを最大限活かす知恵は、独自の文化となり、今も受け継がれています。そんな森にまつわる伝承や、草木と暮らしの関係性などの話に耳をかたむけながら、森を進んだところでひと休憩。先ほど自作したムックリをアイヌの案内役と共に演奏します。目を閉じて、アイヌが奏でるその音色に耳を澄ませていると、「人も自然の一部である」、そんな感覚を覚えるかもしれません。

◇ 湖と雄阿寒岳を望む、圧巻の景色に出会う

「湖の時間」は、もう一つのプログラム「森の時間」よりもさらに先へと進んでいきます。ほどなくして森を抜けると遊覧船の船揚場へ。阿寒湖を周遊する遊覧船は、古くからこの地域の観光資源として活躍しています。ふたたび進むと、大きく開けた阿寒湖畔に到着。日本百名山にも数えられる「雄阿寒岳」と湖が広がる光景は圧巻です。山や湖など象徴的なものには、アイヌに伝わるユニークな伝説がたくさん残っています。絶景を眺めながら過ごす語らいの時間は、アイヌを身近に感じさせてくれることでしょう。
※雄阿寒岳は、天候等によりご覧いただけない場合がございます。





カムイから頂く材料を使い、
大切な人を守ってくれるよう、
願いを込めて作ります。

◇ アイヌと刺繍

アイヌの中で刺繍は女性の仕事。母から娘へと受け継がれていくものでした。女性は物心がつく頃には文様を描く練習をし、大きくなるにつれ刺繍を覚えていきます。刺繍はさまざまなものに施されますが、中でも衣服や「マタンブシ」と呼ばれる「はちまき」は代表的で、どれも見事な文様が施されています。また、女性は想いを寄せる男性に、一針一針想いを込めて刺繍した「テクンベ」という手甲^{てっこま}を贈る風習もあったようです。



◇ 刺繍に込める想い

アイヌが刺繍を施すものは、昔は儀式の時など特別な場面で使用し、現在では日常生活の中で身に着けて使用しています。別の見かたをすると、それを身に着ける誰かが必ずいるということです。アイヌの女性は、使う相手のことを心に想いながら布に針を通していきます。家族の幸せや、大切な人を守りたいという願いや想いが、刺繍には込められているのです。「誰かを想いながら、心を込めて作り上げていく」。ものづくりの原点ともいえるこのシンプルな答えに、あらためて気づかせてくれる出会いが、この体験の中にはあるのかもしれない。

◇ 文様から広がるアイヌの世界

ゆるやかな曲線を表す「モレウ」やトゲを表す「アイウシ」。アイヌ文様にはさまざまな形がありますが、それらの形は自然の中からヒントが得られています。それぞれの文様は繋がりが合い、どこまでも広がっていくことができるのが特徴です。プログラムでは、文様の下書きが描かれた刺繍キットを使用。初めての方でも気軽に作業をすることができます。ぜひ刺繍の楽しさや受け継がれてきたアイヌの文化に触れてみてください。



tour3 創る時間 (刺繍体験)

アイヌが現代にまで伝えてきた美しいデザイン、「アイヌ文様」。布製の民芸品などにも多く描かれており、アイヌを知る上で無くてはならない代表的な文化です。ツアープログラム「創る時間 刺繍体験」では、西田香代子をはじめとする講師と共に、木綿地でできたコースターにアイヌ文様を施します。完成品は、コースターとしてはもちろん、アプリケとして巾着やカバン、Tシャツなどに縫い付けて使用することもできます。お気に入りのフレームにはめて、大切な人へのプレゼントにするのもおすすめです。

◇ tour3A 刺繍体験

参加料金
大人・子供共に 1名 ¥6,000 (税込)



詳細お申込みは
コチラ

<p>開催期間 通年</p> <p>開始時間 刺繍体験 ①11:00~②13:30~</p> <p>所要時間 約1時間</p> <p>催行人数 最少催行人数2名(定員10名)</p> <p>対象年齢 小学生以上</p> <p>料金に含まれるもの ガイド料、体験料、体験キット料、消費税</p>	<p>ツアー内容</p> <p>① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合</p> <p>② 刺繍体験</p> <p>③ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散</p>	<p>日本語だけのツアープログラムですが、日本語のできない方もご参加いただけます。</p>
--	--	---





◇ 木彫体験を通して、アイヌの精神に触れる

彫刻刀の使い方や彫り方のレクチャーを受けることから体験は始まります。木を彫り進めながら次第にアイヌの世界へ。アイヌは木を「彫る」のではなく、「彫らせてもらう」という考え方をします。それは木に対する敬意の現れ。木はアイヌ語で「シリコロカムイ」。意味は「大地を持つ神」です。木が生えることによって地面が守られ、草が生え、動物たちが暮らせることをアイヌは知っているのです。体験の中で語られるアイヌの言葉一つひとつには、アイヌの精神が込められています。



◇ tour3
創る時間
(木彫体験)

阿寒湖温泉街の一角にある、工芸と芸能の集落「阿寒湖アイヌコタン」。複数の民芸品と飲食店が軒を連ねます。民芸品店を覗くと、そこにはアクセサリー、食器類、置物など、様々な木製品が所狭しと並び、販売されています。アクセサリーや食器類などで特徴的なのが、そこに施されている模様。アイヌに古くから伝わる「アイヌ文様」です。「創る時間 木彫体験」は、アイヌの伝統楽器「トンコリ」を形どった木製のチャームに、このアイヌ文様を施す体験をしていただくプログラムです。

◇ tour3B 木彫体験

参加料金 1名 **¥5,000** (税込)
大人・子供共に



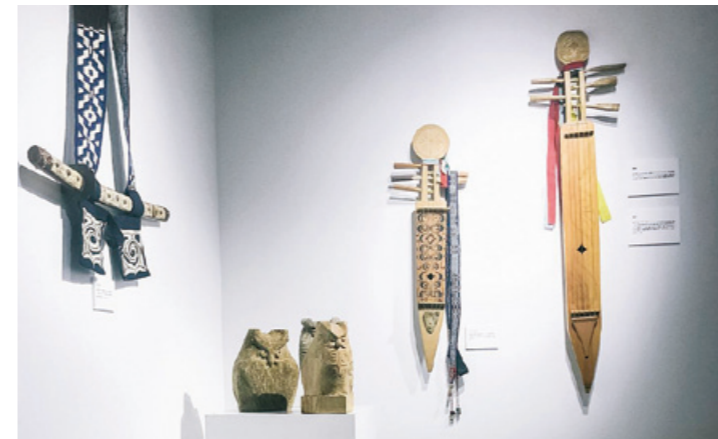
詳細お申込みは
コチラ

催行期間 | 通年
開始時間 | 木彫体験 ①11:00~②13:30~
所要時間 | 約1時間
催行人数 | 最少催行人数2名(定員10名)
対象年齢 | 小学4年生以上
料金に含まれるもの | ガイド料、体験料、体験キット料、消費税

ツアー内容
① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合
② 木彫体験
③ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散

外国語対応は英語のみです。英語でのガイドをご希望の場合は、申し込みフォームの対応希望言語の項目で英語をご選択ください。別途追加料金が発生いたします。

木は「大地を持つ神」。
「彫る」ではなく
「彫らせてもらう」という気持ちで、
伝統的なアイヌ文様を。



◇ 伝統楽器、トンコリ

このプログラムで彫刻を施す、トンコリ形のチャーム。トンコリはアイヌが使用してきた弦楽器です。一般的には、樺太アイヌの人たちの楽器として知られていますが、ここ阿寒湖でも観光客を乗せた遊覧船の中で演奏されたり、阿寒湖アイヌシアター「イコロ」の演目「イオマンテの火まつり」で演奏されるなど、広く使用されています。関心のある方は、ぜひ劇場でその音色に聞き入ってみてはいかがでしょうか。

◇ アイヌと木彫

アイヌの中で、木彫は古くから男性の仕事でした。お盆や、マキリと呼ばれる小刀などに精妙な細工を施した品が、現代にも伝えられています。カムイ(神)への頼みごとやお礼、感謝などを伝える儀式、「カムイノミ」に用いられる「イクパスイ」という木製の祭具にもさまざまな文様が彫られており、その美しさに目を奪われます。アイヌの木彫技術を体験し、完成したチャームは、最後に革紐とビーズを組み合わせてペンダントにするか、チェーンをつけてキーホルダーにするかを選ぶことができます。持ち帰りいただき、時々阿寒湖のアイヌのことを思い出してください。





◇ tour 4
創る時間
(アイヌ料理作り体験)

自然の恵みをいただくことは、
とても尊いこと。
だからこそ無駄なく大切に。

参加料金

大人1名 **¥6,000** (税込)

子供(小学生) 1名 **¥5,000** (税込)

開催期間 | 6月～翌3月

開始時間 | 11:00～

所要時間 | 約2時間半(食事時間を含む)

催行人数 | 最少催行人数3名(定員8名)

対象年齢 | 小学生以上

料金に含まれるもの | ガイド料、体験料、食材費、消費税

メニュー内容 | ・チェッオハッ(鮭入りの汁物)
・アマム(豆やいなぎびの入った炊き込みご飯)
・ラタシケブ(かぼちゃの和え物)
・チシルイモ(ジャガイモ団子)
・クマザサ茶

ツアー内容 | ① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合
② アイヌ料理作り体験
③ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散

日本語だけのツアープログラムですが、日本語のできない方もご参加いただけます。



詳細お申込みは
コチラ

四季の流れに沿って、そのとき身の回りにあるものを必要な分だけ、無駄なくいただくことで自然と調和した暮らしを営んできたアイヌ。「創る時間 アイヌ料理作り体験」は、アイヌの日常的な料理を作ります。参加者自ら手を動かし、アイヌの食文化に触れ、自然の恵みをいただきながら営まれてきたその暮らしの一部分を体験するプログラムです。場所は、アイヌコタンのシンボル、アイヌ文化伝承創造館「オンネチセ」。厨房で調理した後、みんなで囲炉裏を囲みながら出来立てをいただきます。

◇ 作るメニューについて

まずは、会場の外に生えたウラシ(ササ)の葉を3枚摘むところからスタート。ウラシをフライパンで炒って煎じたお茶から始まり、北海道の郷土料理「三平汁」の元になったとも言われる「オハッ」、「合わせる」を意味する野菜の和え物「ラタシケブ」、豆や雑穀を米と一緒に炊きこんだ「アマム」、じゃがいもをすりおろしてこねて焼いた団子「チシルイモ」を作ります。

アイヌコタンのご婦人がたに教えてもらいながら一つひとつの工程を踏んでいくので、子どもや料理に不慣れな方でも安心して参加できます。



◇ あるものを大切に、
無駄なくすべていただくアイヌの教え

季節に沿って手に入りやすいものを、必要な分だけ使ってきたアイヌ。今回の料理にも、砂糖は使っておらず、塩もほんの少ししか入れていません。素材本来の味から引き出されたうまみや甘みをお楽しみいただけます。さらに、いただくからには無駄にしないのも、アイヌの教え。カムイからの恵みを残さずいただくために、彼らが行ってきた工夫を教えてくださいることができます。

今はスーパーへ行ったら何でも手に入る便利な時代。その一方で、ただ生えているウラシでも、「煎じる」ひと手間だけで、おいしいお茶になる。身の回りの自然に目を向ければ、すぐそこに恵みが広がっているということ。そして、その恵みを与えてくれる自然への感謝の気持ちを持ち続けるということ。このプログラムでは、私たちが日常の中で忘れかけていた大切なことを思い出させてくれるヒントが散りばめられています。



Option 食の時間

参加料金 1名 ¥3,500 (税込)
大人・子供共に

※「食の時間」単品での
お申し込みはできません。



アイヌ茶

アマム

ユクオハウ

コンブシト

ラタシケブ

メフン

カパチェブルイベ

※季節により、メニュー内容が変更となります。

余すところなく頂く知恵は、
素材のうま味を引き出した優しい味わいに。

アイヌは森、川、湖など自分たちの周りにある自然の中から、生き抜くうえで必要な食料を調達してきました。「食の時間」では、アイヌ料理の店 民芸喫茶ポロンノまたは丸木舟で、自然の恵みを活かしたアイヌのハレの日の食事をいただきます。

「森の時間」、「湖の時間」、「創る時間(刺繍体験)」、「創る時間(木彫体験)」の各プログラム実施時間前後にオプションとして追加が可能です。それぞれの文化体験と併せて、アイヌの生活に触れていただくことができます。シンプルな味付けで素材の風味を生かした、体も心もホッとするような優しい味わいをご賞味ください。

メニュー内容

- アマム(豆やいなぎびの入った炊き込みご飯)
- ユクオハウ(鹿肉入りの汁物)、もしくはチェブオハウ(鮭入りの汁物)
- カパチェブルイベ(凍らせたまま薄切りにしたヒメマスの刺身)
- メフン(鮭の腎臓の塩辛)
- ラタシケブ(かぼちゃの和え物)
- コンブシト(昆布タレの団子)
- アイヌ茶



プレミアムな半日プラン

参加料金 1名 ¥14,600 (税込)
大人・子供共に

プレミアムな半日プラン「アイヌガイドと一緒にアイヌ文化を体験! 体感! 半日プラン」は、ツアープログラム「森の時間」・「創る時間(木彫体験)」・「食の時間」を合わせ、さらに伝統的家屋「チセ」の中で囲炉裏を囲み行うアイヌ民族伝統の歓迎の儀式体験を加えた、アイヌ文化を満喫できるプレミアムなコースです。自然、手仕事、食、儀式のそれぞれの角度からアイヌ文化を体験することによって、より深くアイヌのことを理解していただけることでしょう。

催行期間 | 6月~翌3月
所要時間 | 約4時間
開始時間 | 10:20~
対象年齢 | 小学生以上
催行人数 | 最少催行人数2名(定員15名)
料金に含まれるもの | ガイド料、体験料、昼食代、消費税、(積雪時:スノーシュー)
持ち物 | 動きやすい服装、靴(冬期は防寒着)、雨具など
ツアー内容 | ① 阿寒湖アイヌシアター イコロ 集合
② イオルの森 ガイド散策
③ アイヌ料理の昼食
④ チセで行うアイヌ民族伝統の歓迎の儀式体験
⑤ 木彫体験
⑥ 阿寒湖アイヌシアター イコロ 解散



※「プレミアムな半日プラン」のみ、お申し込みはJTB旅の予約センター及びJTB各店舗・JTB商品取扱店となります。

その他、アイヌ民族について知ることができるコンテンツ

◆ KAMUY LUMINA

「KAMUY LUMINA(カムイルミナ)」は、先住民族アイヌの物語をベースに描かれた、体験型ナイトウォーク(1.2km)。幻想的な光と音、映像、ストーリーがあなたを神秘的冒険へ誘います。



◆ ロストカムイ

ロストカムイは、デジタルアート、サウンドデザイン、ダンスなど各分野で注目を集めるクリエイターが阿寒湖に集結し、古式舞踊×現代舞踊×デジタルアートを組み合わせた演目です。



カムイルミナ・ロストカムイの共通チケット

金額	KAMUY LUMINA+ロストカムイ セット券 大人(中学生以上) …4,700円 小人(小学生) …2,100円
購入方法	セット券は、KAMUY LUMINAチケットブースおよび阿寒湖周辺ホテル、webでの販売

